

第2回 豊栄さわやか老人福祉センター及び北区豊栄健康センター
指定管理者申請者評価会議 議事録

会議名： 第2回豊栄さわやか老人福祉センター及び北区豊栄健康センター
指定管理者申請者評価会議

対象施設： 豊栄さわやか老人福祉センター・北区豊栄健康センター

出席委員： 飛鳥井 俊晴（葛塚東コミュニティ協議会副会長）

（五十音順）風間 良光 （風間良光税理士事務所所長）

河野 聖夫 （新潟医療福祉大学社会福祉学科教授）

渋谷 玲子 （新潟市食生活改善推進委員協議会北支部副支部長）

鈴木 善正 （すずき労務管理事務所所長）

船山 英男 （北区老人クラブ連合会理事）

- 会議日程：
1. 開会
 2. あいさつ
 3. 指定管理者申請者評価会議の傍聴に関する要領 説明
 4. 申請者プレゼンテーション・ヒアリング
 5. 審査・採点（非公開）
 6. 集計結果報告・意見交換（非公開）
 7. 事務連絡（非公開）
 8. 閉 会（非公開）

事務局：北区健康福祉課 課長・課長補佐・高齢介護係担当・健康増進係担当

1 開 会

■司会（高橋課長補佐）

それでは定刻となりましたので、ただ今から、第2回豊栄さわやか老人福祉センター・北区豊栄健康センター指定管理者申請者評価会議を開催いたします。

本日、司会を務めさせていただきます、北区健康福祉の高橋と申します。どうぞよろしくお願いいたします。
着座にて失礼いたします。

まず、本日の会議開催にあたりまして、北区健康福祉課長より一言ご挨拶申し上げます。

2 あいさつ

■吉田北区健康福祉課長

北区健康福祉課で課長をしております、吉田と申します。よろしくお願いいたします。

委員の皆様におかれましては大変ご多忙の中、本日のこの評価会議にご臨席いただきまして、誠にありがとうございます。

本日のこの会議は、豊栄さわやか老人福祉センター及び北区豊栄健康センターの新たな指定管理者の選定にかかる第 2 回目の会議となります。この公募に際しまして、現指定管理者とは異なる 1 社からこのたび応募をいただきました。

本日は、皆様におかれましては、この 1 社からのプレゼンをお聞きいただき、我々にとっても区民にとっても非常に大切な、この両センターの来年度以降の運営が継続的かつ安定的に続けていける新たな 1 社ということで、新たな視点がそこに加わるというようなことも期待したいなと思っておりますので、そういった視点で今日のプレゼンをお聞きいただき、適切な評価をいただければと思っております。本日はよろしくお願いいたします。

3 指定管理者申請者評価会議の傍聴に関する要領 説明

■司会（高橋課長補佐）

なお、本日の会議につきましては、会議録の作成の都合上、録音をさせていただきますので、あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。

本日の評価会議のプレゼンテーションは公開で実施をいたします。傍聴につきましては「新潟市豊栄さわやか老人福祉センター・北区豊栄健康センター指定管理者申請者評価会議の傍聴に関する要領」に基づいて行いますので、ご協力をお願いいたします。

では、議事に入る前に会議資料の確認をさせていただきます。本日の会議資料になりますが、お手元に資料はございますでしょうか。会議資料は、本日の次第、新潟市豊栄さわやか老人福祉センター豊栄健康センター指定管理者申請者評価会議の傍聴に関する要領、両センターの指定管理者申請者評価表、採点表です。また、事前に郵送いたしました指定申請書一式をご持参いただくようお願いしておりましたが、皆様お持ちでいらっしゃいますでしょうか。持参していない方はいらっしゃいますでしょうか。

それでは以降の進行につきましては河野会長にお願いしたいと思います。

河野会長よろしくお願いいたします。

■河野会長

河野です。よろしくお願いいたします。

それでは手元の次第に従いまして、会議を進行させていただきたいと思えます。

まず、本日举行しますプレゼンテーションおよびヒアリングの進行

について、事務局よりご説明をお願いいたします。

■事務局担当（川崎健康増進係長）

それでは事務局より説明をいたします。

この後のプレゼンテーションの後にヒアリングの時間を設けておりますので、提案内容や説明に関するご質問などがありましたら、その際にご確認をお願いいたします。質疑終了後に委員の皆様から採点をしていただきます。要求している内容がきちんと提案されているかなどを見ていただきまして、提案内容が具体的意欲的で充実している点などについては評価が高いということになります。

皆様に本日配布しております評価表ですけれども、評価表につきましては、一番右側が空欄になっておりますので、そちらに点数の記入をお願いいたします。そして、皆様にご記入いただきました後は、集計のために一旦事務局が用紙を回収させていただきます。

（採点基準説明）

■河野会長

ありがとうございました。

4 申請者プレゼンテーション、ヒアリング

■河野会長

それではプレゼンテーションおよびヒアリングの方に入らせていただきたいと思います。事務局より傍聴者と申請者の入室案内をお願いいたします。

（傍聴者2名と申請者4名が入室）

■申請者

失礼いたします。

（株式会社ヴァーテックス）

■事務局担当（滝沢高齢介護係長）

それでは、申請者は株式会社ヴァーテックスの皆様です。

プレゼンテーションを始める前に注意事項など申し上げます。

まずは傍聴の皆様をお願いいたします。携帯電話電源をお切りく

ださい。発言に対して発言したり、騒いだりなどの行為は進行の妨げになりますので、その場合はご退場いただきますのでご承知おきください。

次に、プレゼンテーションの時間は 15 分間です。終了 1 分前の合図として事務局で手を挙げてお知らせいたします。また、終了の際には「終了です」とお声掛けしますので、時間厳守でお願いいたします。

プレゼンテーションの後、15 分程度ヒアリングの時間をお取りいたします。ヒアリングが終了しましたら、申請者の方はご退場いただきます。その際、申請者の機材搬出のために少々お時間いただきますが、委員の皆様と傍聴者の方はそのままお席でお待ちください。以上です。

■河野会長

では皆様、ただいまの注意事項をお守りいただきますようお願いいたします。それでは、プレゼンテーションのご準備もできましたら開始していただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

■事務局

(滝沢高齢福祉係長)

それではお願いいたします。

■申請者プレゼンター（株式会社ヴァーテックス）

皆様こんにちは。本日は貴重なお時間を頂戴し、誠にありがとうございます。

それでは、株式会社 ヴァーテックスのプレゼンテーションを始めさせていただきます。

まず冒頭にご挨拶をさせていただきたいと存じます。

はじめに、(プレゼンター) 貴市の指定管理福祉施設で従事しております渡辺樹里でございます。

指定管理事業の高齢福祉施設統括マネージャー曾田博之でございます。

指定管理事業のスポーツ施設統括マネージャー五十嵐幸雄でございます。

取締役副社長の風間潤でございます。

(それぞれ「よろしくお願いいたします」と一礼)

弊社は新潟市に本社を置き、創業 36 年目を迎えた企業でございます。平成 24 年より新潟市において、高齢者に向けた介護予防事業やフレイルチェックの運営を企画しており、福祉分野で多数の運営実績がございます。

指定管理事業に関しては、本施設と同様の機能を持ち、新潟市福

社の中心を担っております新潟市総合福祉会館や、新潟市秋葉区にある新津健康センターなど、新潟県内で 20 施設の管理運営を行っております。

それ以外でも様々な事業を展開しており、自社の持つノウハウや経験をこの新潟市豊栄さわやか老人福祉センター及び北区豊栄健康センターに活かせると考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは発表者以外着席させていただきます。

まずは経営理念、経営方針です。

経営理念は「新潟市北区の笑顔と元気集まる地域憩いの場をつくる」です。経営方針は、笑顔・元気を新たに創造し、同時に地域に既存する多数の団体や個人の持つコミュニティの笑顔・元気を本施設を土壌として集約、醸成、発信するための地域の憩いの場を作りたいと考えています。

本事業計画書では、新潟市地域包括ケア計画の基本理念である「自分らしく安心して暮らせる健康長寿社会の実現」を強く意識し、特に同計画の基本方針の 3 項目に貢献してまいります。

続きまして、指定管理者申請の動機でございますが、地元の新潟市を土台に成長してきた弊社が、北区の将来像の実現に向け、長い年月で培った経験を新潟市の皆様にお返ししたいと考え、応募いたしました。

続いて施設の管理運営の基本方針です。

まず、平等利用の確保については、分け隔てのない便益の提供であるユニバーサルサービスの実現に向け、3 原則に従い施設管理を行います。弊社では新潟市内において様々な事業展開をさせていただいておりますので、有事の時の対応など組織力を活かした包括的エリア管理を実施することが可能です。

また、同類の施設として新潟市総合福祉会館と一体となったエリアマネジメントを実施し、統括責任者を配置します。広報や情報共有、コスト削減などきめ細やかな管理運営を行います。施設設備、維持管理については業務を円滑化するために施設アドバイザーを選任し、施設内の状況を把握した上で、各業務の監督・指示・指導を行います。

続いて稼働率アップへの取り組みです。

広報の充実を図ります。独自のホームページの新設、SNS、リーフレットの作成、回覧板や市報、区報との連携など、あらゆる年齢層に働きかける広報を行っていきます。このような取り組みと利用者サービスの向上、自主事業を積極的に行い、令和 8 年度以降、毎年前年 2% の利用者を増やしていく計画です。

続いて、入浴施設の衛生管理についてです。

多くの高齢者が利用される本施設では、レジオネラ菌の発生はあってはならない事象になりますので、徹底した温浴の衛生管理を行います。定期的な水質管理を行うとともにヒートショック対策のポップを掲示し、注意喚起を行います。

続いて、施設の設置目的を達成するための事業の企画及び実施についてです。

イベントの開催や魅力的なプログラムの展開、施設の快適性の追求を行い、市民からも貴市からもヴァーテックスで良かったと言ってもらえる管理運営を行います。

続いて、自主事業を実施する場合の事業計画になります。

弊社の持つ情報とノウハウ、人的資源を活用し、利用者のそれぞれの目的やニーズに応じて、気軽に楽しむことができる幅広いプログラムを提供します。弊社では貴市より幸齢ますます元気教室の受託やフレイルチェックの受付運営をしており、高齢福祉サービスにおいて様々なノウハウやリソースがあります。それをもとに糖尿病やフレイル、認知症の予防教室をそれぞれ開催し、行政一体となった予防を行ってまいります。健康づくりの専門家を招いた健康セミナーの開催、そして運動のきっかけづくりをする体力測定会、eスポーツ体験会などを開催します。

続いて、要望苦情への対応です。

要望への対応は、アンケートの実施、利用団体との意見交換会、スタッフミーティングを行い、しっかりと運営に反映させていきます。苦情は運営にとってありがたいお言葉と捉え、適切に対応します。

続いて、経費削減のための工夫についてです。

指定管理料が市民の皆様の大切な税金であることを常に念頭に入れ、バリューフォーマネーを強く意識して適正に予算を執行します。管理経費の削減策は計画書にある通りでございますが、特に、マルチプレイヤーによる業務領域の拡大、ボリュームメリットを活かした経費削減を行います。

続いて、従業員の雇用、労働条件、賃金水準スライドの反映方法についてです。

地元雇用を徹底すると同時に、最低賃金や労働条件の遵守、職場の環境づくりへの支援を行ってまいります。人員体制については、常勤の施設長と非常勤の統括責任者を配置します。また、自主事業等の担当として介護予防事業の有資格者が対応します。このような職員配置を敷いて、安全安心の管理運営を行います。実際のシフト例並びに業務分担表は事業計画書をご覧ください。

人材育成の取り組みについては、個人のスキルや業態に配慮しながら、施設価値を高めるための研修を入職時、そして年間計画を

立て細やかに研修していきます。弊社の女性スタッフ比率は 62%で、積極的に女性スタッフを採用しています。また、希望休日を申告し、全員で調整しながら休みを取得したり、時短勤務が叶ったりといったワークライフバランスの推進に努めます。また、新潟市賃金水準スライド方式導入要綱にのっとり、適切に従事者への還元を行います。

続いて、ごみ減量やエネルギー削減等の環境保護の取り組みです。環境保護の取り組みとしては、電灯一本の交換からデータの電子化によるペーパーレス化などの取り組みを行い、環境保護を強く意識した管理運営を行います。

続いて、社会貢献活動の取り組みです。
弊社では障害者への支援など様々な社会貢献実績があり、これからも継続させていただきます。

続いて、高齢者への配慮についてです。
利用者で体の不調や介護保険サービスの利用方法、介護に関する相談窓口がわからない方がいらっしゃれば、貴市事業や地域包括支援センターくずつかへのご案内を行います。
感染症の予防ではマニュアルの整備、清掃時のアルコール消毒の実施等を徹底し、感染症拡大防止に努めます。湯あたりの事前対策として啓発ポップの掲示等を行ってまいります。

続いて、サービス内容向上に関する提案についてです。
新たな利用者サービスとして多数のサービスを行い、顧客満足度を向上させ、誰にでも優しい運営を行います。

続いて、安全確保・緊急時の対応についてです。
事故が発生した場合には、原則 30 分以内に施設長、統括責任者、新潟市に連絡を行い、フローチャートに基づく対応を行います。
災害、緊急事態発生時の対応については、緊急連絡体制を敷いて徹底してまいります。

続いて、法令遵守・個人情報保護の取り組みです。
弊社は提出資料のような取り組みを行い、公平公正を確保します。
また、新潟市の代行者として各種条例を遵守し、透明性の高い事業運営を行います。

続いて、健康センターの安全・衛生管理についてです。
本施設が 2 つの施設機能を持ち合わせた複合化された施設であるということを理解した上で、健康センターでもしっかりと安全対策を実施するとともに衛生面も徹底してまいります。

続いて、地域および他の関係機関との連携と啓発についてです。
貴市事業並びに地域関連施設との密着した管理運営を行います。

様々な連携を図ることで、市民の皆様への啓発を行ってまいります。

続いて、地元経済振興及び雇用確保への取り組みです。

弊社は地元の一員であることをしっかりと認識し、地元雇用および市内業者への発注はもちろんのこと、あらゆる地元関係者とつながります。地元振興への貢献は、資料にあるとおり、地域イベントへ積極的に参加をして、地域に根ざした管理運営を行ってまいります。

最後に、弊社の考え方である「北区の笑顔と元気集まる地域憩いの場を作る」、これは新潟市地域包括ケア計画の基本理念である「自分らしく安心して暮らせる健康長寿社会の実現」と合致を見るものです。

今こそ「笑顔・元気」というキーワードを新潟市豊栄さわやか老人福祉センター及び北区豊栄健康センターの運営の中心に据え、地域の皆さん、行政の皆さんと笑顔と元気が集まる地域の憩いの場を作っていきます。

弊社は、高齢者福祉と健康分野での実績と、指定管理による管理運営において、どこよりも良質なサービスを提供できる自信があります。是非ともその挑戦の機会をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

以上でプレゼンテーションを終了させていただきます。
ご清聴ありがとうございました。

■河野会長

ありがとうございました。

次にヒアリングに入らせていただきたいと思います。ヒアリングの時間は15分程度を予定させていただきます。

質問のある委員からご発言いただきたいと思います。また、事務局からご発言をお願いします。

■河野会長

ではまず、私から2点ほどお願いします。

1つ目は、御社の対応でChatGPTやAIの活用がありますが、具体的な事業内容の方には活用や導入予定というのはあるのでしょうか。

■申請者

AIにつきましては、例えば資料作り、打ち合わせをする際の原稿をまとめるためにAIを使って資料作成をするというのが1つと、メールなどでやり取りする際の誤字の確認ですとか、そのような面で業務改善をするというのがあります。それに伴い、人件費の削減も見込みまして、積極的にAIの活用をしております。

■河野会長

繰り返しになりますが、活動を予定している事業の内容について

は今のところ具体的な活動プランや活用はしていないということでしょうか。

■申請者

そうですね、現状ですと例えば商品を作ったりする時の説明書をChatGPTに作ってもらったりすることはあるのですが、本件の事業においては、どちらかというと削減の方がメインになってくるかと考えております。

■河野会長

ありがとうございます。今後の検討だと思いますが、実際、その利用者の状況やいろんな声を、どういうふうに捉えながら集客につなげるかという活用もあるかなと思うので、その辺をご検討いただければと思います。

一方で2つ目の質問になるのですが、個人情報の管理のところで基本の管理体制については確認できたのですが、万が一何かしらの漏洩が出てしまったとか、そういう疑いが出てしまったような場合の対応については確認ができなかったのですが、その辺りはどのようになりますでしょうか。

■申請者

ありがとうございます。リスクマネジメントというところでは、個人情報が漏洩した時の保険に弊社の方でかけさせていただいておりまして、その時の漏洩してしまった対象の方に対しての補償をまずしっかりさせていただくということと、あとは弊社内でその個人情報の管理の責任者、組織を構築しまして、それ以上の拡大防止と、対象者に対してのフォローという形をしっかりと行っていくというような対応を構築していきたいなという考えでおります。

■河野会長

はい、ありがとうございました。
改めて委員の皆様からご質問いかがでしょうか。

■渋谷委員

要望なのですが、この申請書に収支計画書が載っています。豊栄さわやか老人福祉センターの方は事業が載っていますが、健康センターの方は健康教室事業等の予算が0となっています。今後入れる予定があるのかどうか。

と言いますのは、私は食生活改善推進委員で、調理室をよく利用します。とても設備が整ったいいところですが、あまり活用されていないような気がします。健康教室なども積極的にやっていきたいというお考えのようですので、ぜひ調理室を利用した何か講習会のようなものを実施していただけるといいなと思います。

豊栄はトマトとさつまいもが特産地です。お店もたくさんあります。そのお店から講師を招いて講習会などすれば人も集まるのではないかと思います。笹団子づくりなどもとても人気があります。私たちも地域からの要望で一緒に料理を作るような時がありますが、昔から続いている伝統食というようなものにも関心のある方

も多いと思うので、その辺も取り入れていただけると、少しは予算も潤っていくのではないかと思います。

■申請者

実は、我々が今新潟市様でやらせていただいている公共施設でも調理実習室のようなところがたくさんありますが、委員が今おっしゃる通り、やはり利用率が低いという現状がございます。今のお声をしっかり聞きまして、地元を盛り上げられるようないろんなケースをやっていきたいなと思います。ありがとうございます。

■鈴木委員

この施設は、正規社員を1人、パートが2人ということですが、パートの方の保険関係はどのように考えていますか。週22時間ぐらいの感じで雇われるように見えますが。

■申請者

ありがとうございます。
今の我々の提案ですと、今委員がおっしゃったとおり、正規社員が1人と、あとはパートで回していくというような形になりますが、それが2人になるのか3人になるのか、まだ雇用がしっかり確定できておりませんが、当然その20時間以上というところでは、社会保険も含めて制度もしっかり対応させていただきたいと思います。

■鈴木委員

社会保険と雇用保険と。

■申請者

はい、そうです。

■鈴木委員

もう1つは、パワハラ等ハラスメント関係の相談対応をすでに実施されていると思いますが、ハラスメントや、パートの方の相談窓口というのはありますか。どこに設置されているのかというのと、どこまで含めた相談窓口なのかを確認したいです。

■申請者

まず、ハラスメントに関しましては、弊社の本社の総務部で一括で受けさせていただいております。パワハラ等あった時にはその社員を飛び越えて相談をしないとなかなか解決になりませんので、そういった対応をさせていただいておりますし、パートの方の相談に関しては、まず弊社の統括施設、我々で言うと施設長にまず相談があって、そこで解決ができないものを本社の総務の方に上がっていくという形の対応になっております。

■鈴木委員

あともう1点、去年はそういう相談は何件ぐらいありましたか。

■申請者

パワハラ等ハラスメントの相談は、私が管理している限りでは0件、なかったかなと思います。
ただ、どちらかというとカスタマーハラスメントが結構多くて、それに関しては、我々の本部の方からその対象の方とお話をさせていただいて、早期に解決できるような形で対応しております。

■鈴木委員	はい、ありがとうございます。
■河野会長	ほかの委員の方はいかがでしょうか。
■風間委員	財務的なところでご質問させていただきます。 令和2年、コロナの頃から赤字ですね。この5年は損失が出たという形になっていますけども、原因等は何だったのでしょうか。
■申請者	ありがとうございます。 委員がおっしゃる通り、コロナで弊社は非常に収益が厳しかったです。そういった中で、同時期に投資をしていたものですから、コロナの影響と投資がダブルであり、計画を止めることができなかったのも、そこがまず大きな理由でございます。 ただ、直近に関しましては、前期は営業利益としては出ているものの、負債3店舗を閉めた関係もありまして厳しくなりましたが、今期の計画としてはしっかり黒字計画になっております。
■風間委員	もう1つ、令和6年度の赤字は、計画的には最初プラスだったのでしょうか。それとも損失を合わせたところで最初からマイナスの計画だったのか、その誤差がどれくらいだったのかなと思ってお聞きします。
■申請者	基本的に我々の方では最終的に黒字で終わる予定だったのですが、外部環境がだいぶ変わった関係もあり、結果閉店という形になりましたので赤字となりました。 我々の当初の計画では基本的には黒字の計画でした。
■風間委員	ありがとうございます。 もう1つ、E L C事業部はスポーツ関係やお子さんの育成のためになる施設ですが、そこだけが赤字です。今回の計画ではそれを埋めて黒字化を目指すという形ですが、どのような事業計画を立てていますか。
■申請者	今委員がおっしゃる通り、E L C 事業部は厳しい数字になっております。 その黒字化を目指しながら、他の事業でしっかり黒字を埋めていくという形の計画を立てております。 ありがとうございました。
■河野会長	ありがとうございます。予定された15分は経過しておりますが、まだ質問いただいていない船山委員と飛鳥井委員はご発言いかがですか。

■ 船山委員

私は老人クラブに所属しておりまして、さわやかセンターや福祉会館でもお世話になっている立場です。

御社に対する要望意見はございません。

さわやかセンターは私も 25 年くらい世話になっているのですが、定例会の会議の場として、それぞれの活動の場として、麻雀クラブ麻雀大会、囲碁、将棋などのサークルの活動に利用し、大変楽しませていただいていると感謝しています。

事業計画の「笑顔と健康と元気」は最も楽しませていただいているところです。

私どももこのような環境のもとで、障がいなどの区別もなく皆さんと一緒に笑う、元気づくりを求めて活動しています。社会貢献のことも、さわやかセンターでは隣の福祉施設「クローバー」の人たちと一緒にペットボトルや空き缶の回収事業をやりました。仲間が元気になって笑顔になれるような環境づくりということを踏まえてやってきたということです。

私からは今後も、福祉会館もそうですが、さわやかセンターについても大変お世話になります。最近は整えていただきまして、簡単に済むような仕組みになってきております。ありがとうございます。

■ 飛鳥井委員

飛鳥井です。コミュニティ自治会長を代表してきております。

この地区はコミュニティ、また学校と地域との連携というのが盛んなエリアです。以前はこのさわやかセンターの周辺に、ふれあいセンターという建物があったのですが、区役所が移転してきて中央公民館と一体となった、そういうエリアのところにあります。

なので、指定管理で人をそこに集約するのが難しいところではあるかもしれないのですが、コミュニティが盛んなところと地域と連携しているところを活かして、ぜひ自主事業の提案をどんどんされて活発になって、ぜひ市のためになるような活動をお願いしたいなと思います。

■ 河野会長

ありがとうございました。

長時間になりましたが、最後に何かございますか。

■ 申請者

本日はお忙しいなか、我々のプレゼンテーションをお聴きいただきまして、どうもありがとうございました。弊社でもし指定という形になりましたら、今、委員もおっしゃられましたけれども、しっかり地域とつながること、地元の皆さんと繋がること、あと行政の皆さんと繋がること、そういったものを大切にしながら、

一生懸命管理運営させていただきたいと思いますので、ぜひ評価のほどよろしく願いいたします。

本日はどうもありがとうございました。

■河野会長

はい、ありがとうございました。
では、これで終了させていただきます。結果につきましては、後日事務局の方から連絡させていただきます。
それでは申請者の方はご退室をお願いいたします。

■申請者

ありがとうございました。失礼いたします。

(申請者退室)

■河野会長

以上で豊栄さわやか老人福祉センター北区豊栄健康センター指定管理者申請者評価会議の公開プレゼンテーション及びヒアリングを終了いたします。一旦、議事のほうを事務局にお渡しします。

■司会（高橋課長補佐）

河野会長ありがとうございました。以上で豊栄さわやか老人福祉センター・北区豊栄健康センター指定管理者申請者評価会議の公開プレゼンテーション及びヒアリングを終了いたします。
この後の会議は非公開となります。なお、本日の結果につきましては、準備が整い次第、新潟市のホームページで公開いたします。
傍聴者の皆様におかれましては、これで終了となりますので、ご退室をお願いいたします。お忘れ物のないよう、今一度ご確認の上お帰りください。本日はどうもありがとうございました。

(傍聴者退室)

5 審査・採点（非公開）

6 集計結果報告・意見交換（非公開）

7 事務連絡（非公開）

8 閉 会（非公開）